

## エコキャップ回収しています。



3月12日(土)に、県立隠岐島前高等学校・学生寮の生徒さん7名と先生1名が、バグー杯のエコキャップを持って来寮されました。ホームページで当法人の回収事業について知られたとのことで、遠方からお越し頂き、誠にありがとうございました。このほか県立松江養護学校や、近隣にお住まいの方からも頂いており、不定期ではありますがエコキャップ推進協会へ発送することを継続的に行なっております。持田寮玄関前に回収ボックスもご置きますので、どうぞお気軽にお持ちください。

## 全体フォーラムをzoom開催!



3月31日に、令和3年度最後の全体フォーラムが開催されました。今回、初の試みとして、感染症対策のため会場を数か所・少人数に分け、zoomを活用して各会場をつなぎ、web会議形式で執り行いました。元来アナログな職場でzoom経験者自体が少ない中、各拠点で機材をつないだりアプリを操作するのは、人によっては難易度が高く、また課題点もあったものの、ほぼ滞りなく、予定された時間通りに終えることができました。ICT活用はまだまだ手探りですが、利用者満足・職員満足を重視する中で、今後も目的に照らして導入を進めていきたいと思っております。

## 苦情や要望の受付・解決への取り組み報告 (令和3年12月～令和4年3月)

●ばすてる  
(匿名の方から)  
夕刻時に同事業所名の入った車両にあり運転を受け不快だった。今後は改めて欲しい。  
今後も真摯に対応していきたいと考えますので、お気兼ねなく、お申し付け下さい。なお、法人内、各事業所の苦情受付窓口以外に下記にご相談頂くこともできます。

千鳥福祉会苦情解決第三者委員  
京 俊輔 氏 (島根大学人間科学部 准教授) TEL0852-32-6239  
足立 孝子 氏 (島根大学人間科学部 助教) TEL0852-32-9051  
島根県施設運営適正化委員会 TEL0852-32-5913

## 利用者みなさんの「声」受け付け報告 (令和3年12月～令和4年3月)

当法人では、利用者みなさんから上がるいろいろな相談、その「声」に耳を傾け、利用者みなさんの立場に立った支援をしていきたいと考えています。各事業所がそれぞれに工夫して「声」に耳を傾け、相談に応じていきたいと思っております。

	利用者みなさまより	ご家族みなさまより (世話人含む)
持田寮	30	4
ういんぐ	54	0
フレンド	48	0
ばすてる・ばすてるびいす	42	3
共同生活	25	1
大空	14	0

Leaving  
Care News  
2022.6.1 No.142



## 時は巡る...

今年の桜は例年になく美しさで、お花見ドライブから帰られた利用者さんの表情も格別だったことが未だに心に残っています。私自身も、空一杯に広がる桜と完成近い「ういんぐ」の建屋を眺め、負けない力強い美しさで感動しました。そして、時折ちらりちらりと散る花びらを見て、この「美」は一枚の花びらでは創り出せない…花びらが集まってこそその「美」と感じました。

今はたくさんの葉を広げエネルギーの蓄えが始まっています。来年の春には花びら1枚1枚にエネルギーを注ぎ込むんですね。「♪～時は巡り～また夏が来て～♪」…コロナ感染は2年間も続き、未だに予断を許さない状況にあり、桜のような「晴れの日」を迎えることも出来ず閉塞感一杯です。ただ、この3年間がコロナ対応で終わったのではいけない。前に進めない時期であっても次の準備が大切です。微力でも「何のために」の原点を共有し、桜の花のように「力を合わせて次の感動を」と改めて感じました。

社会福祉法人は生活とともにあり「専門性の高いサービス提供で生きにくさを支え、繋ぎ合って暮らす地域を創生する」役割があります。大きな社会動向を科学的に整理しながら、根拠を明確にして職員・地域の皆様と未来に向かう…その実現にこそ存在意義が生まれます。コツコツではありませんが、目的に向かって挑戦し続けたい想いを新たにしました。今後とも、どうかお力添えの程、よろしくお願いいたします。

千鳥福祉会  
理事長

山本昌子



「Facebook」や「マチコミ」では、日常の様々な活動や情報をご覧いただけます。



「Facebook」  
法人のFacebookページを情報発信委員会で運営しております。  
<<https://www.facebook.com/chidorifukushikai1415/>>  
事業所での日々の様子を、SNSでより身近にお伝えできるよう頑張りますので、よろしくお祈りします!(フォローやリアクション頂けると大変喜びます!)



「マチコミ」にご登録の皆様へ  
職員・保護者の連絡網として導入したメール配信サービス「マチコミ」について、アプリ版のご案内です。スマートフォンからご利用の場合は、アプリ登録でタイムラインの閲覧などより便利にお使い頂けます。  
アプリのダウンロードはこちらから。  
<※もしくは各ストアから「マチコミ」で検索。>  
詳細は各事業所の情報発信委員までお気軽にお問い合わせください。

編集/情報発信委員会

- ・江指 裕嗣
- ・中濱萌乃夏
- ・山崎 耕平
- ・高本 舞祈
- ・三原 恵美
- ・片寄みなみ
- ・日野 裕美
- ・植尾 佳代

千鳥福祉会ホームページ  
URL <http://www.tidori.org/>  
E-mail [chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp](mailto:chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp)

〒690-0814 松江市東持田町1415  
社会福祉法人 千鳥福祉会  
TEL0852-24-8820(代)FAX0852-24-8825  
障がい者支援施設 持田寮  
多機能型事業所 L.C.C.ういんぐ  
ワークセンターフレンド  
共同生活援助事業所つばきの里  
居宅介護等事業所千鳥福祉会ケアセンター大空  
相談支援事業所 ひまわり  
放課後等デイサービスばすてる・ばすてるびいす  
URL <http://www.tidori.org/>  
E-mail [chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp](mailto:chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp)

# シリーズ 挑戦!

コロナ禍も早 2 年。身も心も内に籠る生活は、改めて身の回りを見つめ直す時間ともなりました。私たちの暮らしは、途切れることのない日々の連なりの中にあります。そしてどんな時代にあっても、明日は何かができるようになる、より良い日になる、と思い描いて、行動をします。

今年度は、利用者の皆さんや当法人のコロナ禍での取り組みにスポットライトを当てます。

年度シリーズ「挑戦」、初回は利用者の皆さんの挑戦を紹介します。

## 黒目さんの挑戦

通所サービスをご利用になられて 10 年になるフレンドの黒目健一さん。30 年前の就職時の辛い経験から、その後はお仕事に消極的でした。事業所へ通う中で、今は就職を目指せるほどに。不安が強かった路線バス利用も一念発起して 30 年ぶりに挑戦。昨年 12 月にヘルパーと一緒にバスに乗ることから始め、3 か月を掛けて練習。今は朝夕お一人で路線バス通所されています。思い描く自分に向かって、挑戦の一步を踏み出しておられます。(ひまわり・中林)



## ウォーキングチャレンジ!

ういんぐの介護班では作業前にラジオ体操とウォーキングを実施しています。

就労系の班は作業優先のところもあり、なかなか全員で運動をする機会が取れませんが、今回はそんな中で自発的にウォーキングに取り組まれている金井都美子さんと安部美穂さんをご紹介します。金井さんは以前よりホームの周りを歩く等しておられました。天候などにも影響される為、ういんぐの体育館で朝夕時間を決めながら頑張っておられます。安部さんは最近、金井さんと一緒に取り組まれるようになり、二人で仲良く並んで歩かれています。これからも継続して頑張ってください!

運動不足の職員も一緒にできると良いですね! (ういんぐ・山崎)



## ラジオ体操、継続中!

2月から始めたグループホーム「のっと」での朝のラジオ体操。始めた頃は、手だけしか動かされない方、しびしび参加される方もいらっしゃいました。今では皆さん時間になると定位置に立ち、全身を動かしながら体操されています。毎日続けることで、手が高く上がるようになったり、体重が減ったりと、少しずつ良い効果も出てきました。コロナ禍だからこそしっかりと健康習慣を身に付け、またその輪をもっと広げていきたいです! (共同生活・片寄)

## 新しい公園ができました!

ぱすてるの近くに新しく公園ができました! 「東川津中尾中央公園」という名で、今年 3 月にオープンした商業スペースの一角にあります。子どもたちは天気がいいと「公園に行こう!」と職員を誘い、出掛けるようになりました。ちょっとした遊具がある他、鬼ごっこやだるまさんがころんだをしたり、広い空間で思いっきり身体を動かして大喜びです。

その他にも、隣接する商業区画では、ドラッグストアへ自分のおやつを買いに行ったり、ホームセンターへ文房具を買いに行ったり。毎月ある地域ピカピカ大作戦では、日頃の感謝も込めてゴミ拾いをしました。交通ルールを守って歩くことや、社会体験ができる場として、これからも活用させていただきたいと思っています。(ぱすてる・日野)



## 春のおでかけ!

持田寮では、4月4日にお花見をかねた班別外出を実施しました。

メインは白鳥号を貸し切ったの遊覧! 天気も良く、きれいな穴道湖の景色を見渡すことができました。感染症対策の為、昼食は持田寮に帰ってお弁当となりましたが、いつもと違った食事で皆さんとても喜ばれていました。午後からはバスに乗りチェリーロードへ。降車はしませんでした。バスの窓越しに、とてもきれいな桜を見ることができました。(持田寮・中濱)



## 充実の連休でした!

春を迎え、良い気候になり、ケアセンター大空をご利用の皆様も、少しずつですがお出かけの機会が増えました。買い物やカラオケなどで近隣のお店を利用するだけでも、閉塞した生活の中での良い息抜きになります。

また、連休中はそれぞれ相談をして計画を立て、ちょっとした遠出や温泉、お花見などに行き楽しめました。今後も感染症対策を十分に行いながら、利用者様に少しでも充実した余暇を過ごして頂きたいと考えています。(ケアセンター大空・三原)

